

わくわくとしょかん

第 111 号(2011年春)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ531-6551

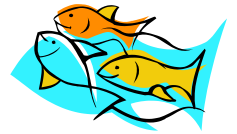
わくわく!としょかんワールド

こどもの読書週間事業 (4/23~5/12)

としょかん が すいぞくかん!?

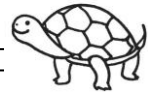


水のなかにすむ、いきものたちの本をしょうかい紹介するよ。
 どんないきものがでてくるのかな? みんなで、あそびにきてね!!



★ 5月7日(土) ★ 2:30~3:30 ★ 1かい じどうしつ

4/23~5/12まで、クイズやぬりえも、よういしていますよ
 1かいのカウンターで、ようしをもらって、チャレンジしてね!!



☆ おはなしかいのお知らせ ☆

<どようびのおはなしかい>

- ◇ 毎週土よう日・1ぶ 2:30~(4さい~)
- ・2ぶ 3:00~(小学生~)
- ◇ 1かい じどうしつ (4月は おやすみ)

<おひざにだっこのおはなしかい>

- ◇ 毎月第3木よう日 (5/19・6/16)
- ◇ 10:30~ 1かい じどうしつ
- ◇ 3さいまでのお子さんと親ごさん

☆ ファミリー映画会のお知らせ ☆

- ◇ 毎月第2日よう日 2:00~(5/8・6/12)
- ◇ 3かい かいぎしつ



としょかんカレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

子どもライブラリーは、しばらくのあいだ、おやすみします。

...市立図書館・蓬萊・清水・吾妻・飯坂・もちずり・北信学習センターは、お休みです。

※その他の学習センターについては、各図書室にお問い合わせ下さい。



E (えほん)

『はるがきた』 (E グレア)

ジーン・ジオン／文 マーガレット・ブロイ・グレアム／絵
こみや ゆう／やく 主婦の友社



ふゆがおわって、もうすぐはる！
ところが、ことしのはるはなかなかやっ
てきません。まちのひとたちががっかり
していると、ひとりのおとこのこがいい
ことをおもいつきました。そのほうほう
とは……。

『アンネの木』 (E クウア)

イレーヌ・コーエン＝ジャンカ／作 石津 ちひろ／訳
マウリツィオ・A. C. クウアレロ／絵 くもん出版



オランダのとある家の裏庭に立つ、1本のマロニ
エの木。重い病気になってしまったこの木には、切
り倒される前にどうしても話しておきたいことがありま
した。それは、家の窓からいつも木をながめていた
13歳の少女、アンネ・フランクのことでした……。

B (そのた)

『ころころパンダ』 (B48 コロコ) ひさかたチャイルド



しろとくろの、ふさふさのけ。めのま
わりがくろいどうぶつ、パンダ。
だいすきな、ささをたべて、ころこ
ろ、ゴロゴロたくさんあそびます。
どうぶつえんでくらしているパンダ
のようすを、写真で紹介しています。

あたらしいほん

『みてよぴかぴかランドセル』 (E ニシマ)

あまん きみこ／文 西巻 茅子／絵 福音館書店



かこちゃんは今すぐいちねんせい。ぴかぴ
かの赤いランドセルを買ってもらったことがうれ
しくて、きつねのこ、うさぎのこに見せました。
ふたりとも「いいなあ」というので、かこちゃんは
ランドセルをせおわせてあげました。そこへ、
ねずみのこもやってきて……。

『古代エジプトのものがたり』 (E ランバ)

ロバート・スウィンデルズ／再話
スティーブン・ランバート／絵 百々佑利子／訳 岩波書店



太陽はどこからくるの？人間や動物、植物
はどこからきたの？遠い昔のエジプト人は、
不思議に思ったことを神話にたとえて語りつい
できました。この本に紹介されている物語か
ら、古代エジプトの世界を感じることができま
す。

『びっくり!!トリックアート ① えっ!おなじ長さ?』

(B14 タケウ) 竹内 竜人／編著 汐文社



2本の線はどちらが長い？面積が大きい
のはどっち？トリックアートにはナゾがたくさん
かくれているぞ！みんなわかるかな？
「目の錯覚」を体験しながら、脳の働きの
ナゾを解き明かしてみよう！

Y (よみもの)



『レッツがおつかい』 (Y913 ヒコタ)

ひこ・田中／さく ヨシタケ シンスケ／え そうえん社



レッツは5さい。ある日、テレビで3さい
のこがおつかいをしているのを見たレッツ
は、じぶんも「はじめてのおつかい」にでか
けることにしました。いったいどんなおつか
いになるのかな？

『森のおくの小さな物語』 (Y913 ハヤシ)

林原 玉枝／作 はらだ たけひで／絵
富山房インターナショナル



森に住む動物や虫たちはとっても歌が好き。
今日もいろいろなところで、かえるやコウ
モリ、鳥たちが歌にのせてすてきなお話をし
ているよ。
みんなもそっと耳をすまして動物たちのささ
やきを聞いてみよう。

『クロティの秘密の日記』 (Y93 マキサ)

パトリア・C. マキサック／作
宮木 陽子／訳 くもん出版



今から150年ほど前、アメリカ南部の農場で12
歳のクロティは奴隷として働いていました。クロティ
は坊ちやまの勉強中にうちわであおぐ仕事が大好
き。奴隷には禁止されている読み書きを覚えること
ができるからです。もっともっと学びたい、自由って
どんなこと？クロティの好奇心は広がります。
奴隷制度の時代を賢く生き抜いた少女の物語
です。

いろいろりどりの
花の本



『そらはさくらいろ』（Eムラカ）
村上 康成／作・絵 ひかりのくに

女の子がさくらの木の下でねていたら、「なにしてるの？」とつぎつぎお友だちがやってきました。ならんでごろんとねっころがって、みんないっしょにさくらいろ。

そこへ、どこからか「いいな いいな」という^{こえ}声が。だれだろう？



『すみれとあり』（Eヤザマ）
矢間 芳子／さく 森田 竜義／監修 福音館書店

じめんだけでなくコンクリートやいしがきのすきまにもさく、すみれ。どうしてこんなところにさくのかな？

そのひみつは、ピチッととんでおちたたねにありました。たねを見つけてはこびだしたのは、ありたちです。



『タンポポ空地のツキノワ』（Y 9 1 3アサノ）
あさの あつこ／作 国土社

あたらしい^{あた}家^{いえ}にひっこしてきた真由子は、庭^まにあらわれた^ま黒い^こネコ^にが気になって後^{あと}をおいかけました。ついたところは、いちめんにタンポポの花がさいている空地。そこにいたのはネコではなく、黒いワンピースの女の子でした。



『野の花えほん—春と夏の花』（B 4 7-マエダ）
前田 まゆみ／作 あすなる書房

野の花の特徴^{とくちよう}や名前^{なまえ}の由来^{ゆらい}はもちろん、花かざりから薬^{くすり}の作り方^{つくりかた}までいろいろな楽しみ方^{たのしみかた}が紹介^{しょうかい}されています。「ははこぐさのはちみつティー」「のびるのクリームチーズ」などのおいしいレシピも。花をさがしに出かけたくなっちゃうよ！

シリーズで「秋と冬の花」もあります。

